

## 教育の社会性検討

**1. はじめに** 本WGは今年2014で二年目。設立からの活動の経緯をまず述べる。昨年2013前半では、建築そのものをも含めて教育の社会性について広範囲に議論し、その結果を報告した。昨年後半では、その延長線上で歴史や文化をも含めて議論を行った。今年度前半では、議論の収束を念頭において、建築設計課題にみられる社会性的を絞って議論を行った。今年度後半は、全体の報告書のまとめ方について検討を予定している。本稿では、WGの目的を若干記し、昨年度後半を含めて実施した議論の結果について報告する。

**2. WGの目的と研究手順** WGの趣旨について簡単に記す。建築や教育における種々の問題を専門家と社会という枠組みでとらえ、これを教育の社会性としてアプローチすることにした。目標は専門家の社会的役割を明確にする第一歩とするところにある。研究手順については；第一に、専門(建築)の各分野において専門家の役割に関する問題を抽出する。第二に、それらを教育の視点で整理し、社会性のありようを検討する。研究方法については：種々の問題について、自由闊達な議論により目的の遂行とする。

**3. 意見交換、意見蓄積**；これまでの議論として我ら、前報では社会性の種々様相やあり方について組織、対象者、経済性、関わり方(共同、啓発活動、実務行為)、日常性(街、地域、現場)、人間の視点から論じた。今回は、文化、歴史、デザイン、行政について、社会との関連で議論した。またこの種のアプローチの根幹である議論土壌についても議論した。以下に我らの意見を列挙する。

**3.1 < 議論土壌 >** ▲ 議論の土壌がやせている。

- ・根源的な議論の場とチャンスが不足。
- ・日常の職場においても公的な場においても、求められる必要な議論はあるが、建築や教育の根幹に関する議論はほとんどない。
- ・教育の議論でも職場内ではスキルもよいが理念の議論はほとんど無い。

**3.2 < 文化 >**

▲ 文化財について国と地域の考えに相違

- ・創建当初を大事にすることもあれば時間の経過と共に営んできたことの評価も必要である。
- ・これがないために、住まい方の種々蓄積の評価という点で国の視点が住民側・地域側の思いものとは異なる。
- ・文化財指定による創建当初までの戻しについて、住宅の場合には時間をかけて作ってきた種々の営み(結果)がすべて失われ、住宅は博物館のようなものになって街から切り離されてしまう。街づくりの観点からは好ましくない。

- ・地域には地域の価値観がある。

**3.3 < 歴史 >** ▲ 歴史の価値観

- ・歴史について古さは時間をかけて作ってきた営みそのものである。
- ・残すこと自体が思想的である。残すことには意思がある。壊すことに意思もある。主体者側の意思と思想が反映される。
- ・街における価値の評価が保存意思や教育へとつながっていく。

**3.4 < 教育 >** ▲ 教育における哲学

- ・建築を作る作らないの以前にはフィロソフィーの議論があるべき。
- ・各自の取り組みの総合化として、全国各地のWSの情報を集め、種々の切り口で整理する。
- ・次いで地域間、専門分野間の連携として今後につなげる。

**3.5 < デザイン >** ▲ デザインの社会性

- ・自分の信ずるところに形がある。それをどう評価するかは決定者の方々。そのプロセスが良かったのかが問題となる。新国立競技場問題。
- ・設計や施工のオープンシステムでは、オーナーがオープンになった設計を納得していくが、それによる不合理が多くなることもあるので、現実的にはバランスが必要である。
- ・設計は社会をどう捉えるかにかかわる。このため企画段階で種々可能性を検討する必要がある。
- ・学生や市民が参加する企画作りを。

▲ デザインと教育

- ・デザインは形をつくるだけでない。建築では社会性や法的や経済性をも含めて種々の観点でまとめるのがデザインなら、それを教育現場で如何に生かすかが問われる。
- ・設計したものを社会に返す。自分が作ったものを社会に反映させるのが教育である。

**3.6 < 行政 >**

▲ 行政側へのコミットにより行政を動かす

- ・行政からのプロジェクトを受けるにあたり、市民や学生の企画段階からのコミットについて、行政側にこれを理解するキーマンがいるとやりやすい。
- ・行政が真剣に向き合っていないので、肝心なことの申し送りが出来ていない。
- ・まちづくりは市民参加ではなく、行政参加である。
- ・行政は議会に気を配り肝心の市民は二次。行政システムに問題あり。

■ WGメンバー11人 Awa；福井大、Isa；九州産大、Kum；石川高専、Kur；新潟大、Sak；アリア、Sud；名工大、tak；京都工繊大、tan；名城大、Tab；名大、to；NPO知識の結い、Nak；竹中工務店